

Library News



京教図書館 News

2004

11

トピックス

★教科書展 (11/16~11/22) ★EBSCOhost トライアル ★おもいっきりテレビ取材

★「論文検索・収集法講座」「電子ジャーナル講習会」「データベース講習会」開催します

■ 私のすすめるこの1冊・・・水山 光春 (社会科学科 教授)

『リサイクルアンダーワールド』

本書は環境問題とりわけ廃棄物に関わって、最近、循環型社会、ゼロエミッションともはやされる裏側で一体何が起きているのかをシャープに解いている。著者の石渡正佳氏は千葉県庁の現役のお役人である。というより千葉県「グリーンキャップ」の創設者で『産廃コネクション』の著者といった方がよくわかるかもしれない。県庁内では堂本暁子知事に次いで有名人であるという。前作では、産業廃棄物処理業の裏に潜むアウトローの構造を、産廃を満載したダンプカーを追いかけることから始めて一枚一枚タマネギの皮を剥ぐように描いて見せた。読者諸氏はその鮮やかな筆さばきに思わず喝采するとともに、逆にそこまでひどいのかと暗澹とした気持ちにさせられたに違いない。

本作では、前作の地べたを這うような目線を少し上にあげ、リサイクル業の全体を法体系や国際経済といった視点から見渡す。その点、産廃Gメンの手に汗握る活劇ドラマというわけにはいかないが、本質を見抜く筆刀の切れ味は相変わらずシャープだ。曰く、

「新しい法律ができれば、新しいビジネスと新しい犯罪が双子のように生まれる。……資源は循環しながら際限なく浪費され、ゴミから新たなゴミが生みだされ、それが闇のビジネスとして成立している。……アウトローには、システムの矛盾点を顕在化させるという、思いがけない役割がある。アウトローが今いっせいに向かっているのは中国への輸出だ。つまりそこにシステムの盲点がある。アウトローを分析していくとシステムのどこが悪いのか、はっきりと見えてくる。」

環境問題はかつての典型的な企業公害から地球環境問題、エネルギー問題へと多様にその姿を変えつつあるが、その根本にあるのは「汚染と廃棄物」の問題である。この問題を自然科学的あるいは社会科学的方法にいかにかその本質において捉えるかが今こそ問われている。

著者：石渡正佳 出版社：WAVE出版 出版年：2004年

ISBN：4872901827 定価：1,575円 購入手続き中

関連書 『産廃コネクション』出版社：WAVE出版 出版年：2002年

ISBN：4872901428 定価：1,680円 配架場所：新館1階 519.7/1 82



■ 図書館のニュース

1. 「論文検索・収集法講座」「電子ジャーナル講習会」「データベース講習会」を開催します！

| | |
|--|---|
| <p>図書館ではさまざまサービスや、電子ジャーナルやデータベースを提供していますが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それらは便利だろうか？ ・使い方がよくわからない。 <p>という方のために、</p> <p>「論文検索・収集法講座」 「電子ジャーナル講習会」 「データベース講習会」 を開催します。</p> <p>この機会にぜひご参加ください。</p> <p>集合場所：図書館カウンター前 自由参加制・事前申し込み不要</p> | <p>後期もやります！ 論文検索・収集法講座（25分）</p> <p>「卒論のテーマについての関連論文を調べるには？」「読みたい本が京教にない時はどうすればいいか？」「〇〇大学にある雑誌のコピーを取り寄せるにはどうしたらいい？」そんなあなたは論文検索・収集法講座に来るべし！</p> <p>日時 11月 4日（木） 5日（金） 9日（火） 10日（水） 15日（月） 16日（火）</p> <p>いずれも12時40分開始（25分） どうぞお気軽に！</p> |
| <p>秋の新企画！ 電子ジャーナル講習会（30分）</p> <p>電子ジャーナルの利用方法や利用上の注意点について説明します。 Science Direct、NACSIS-ELS 等について、実際に画面操作しながら体験していただきます。</p> <p>日時 11月 4日（木）10：45～ 9日（火）16：45～ 15日（月）13：15～</p> <p>図書館内パソコンを使用しての実習のため、1回あたりの定員を6名といたします。</p> | <p>秋の新企画！ データベース講習会（30分）</p> <p>心理学関連の文献についての国際的なデータベース PsycINFO 等の利用方法について説明します。</p> <p>日時 11月 5日（金）16：45～ 10日（水）13：15～ 18日（木）15：00～</p> <p>図書館内パソコンを使用しての実習のため、1回あたりの定員を6名といたします</p> |

2. 11月中旬頃から、^{エブスコホスト}EBSCOhostのトライアルおこないます！

一昨年も行いましたが、再度 EBSCOhost（人文科学系の電子ジャーナルや抄録のデータベース）のトライアルを行います。今まで少なかった人文系の雑誌が利用できますので、ぜひこの機会にお試しください。

同時に EBSCOhost の **PsycINFO** もトライアルを行います。こちらは、現在のものに比べ、ブラウザ対応でなじみやすく、各リンクも充実（本学 OPAC と連動、全文（閲覧可能なもの）へのアクセスも容易 等）しており、使いやすく操作性に優れていますので、ぜひ試してみてください。

どちらも、学内 LAN 接続のパソコンからなら、どこからでもご利用できます。図書館 Web サイトのトップページ(<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp>)からどうぞ。

トライアル期間の詳細については、追って館内掲示や図書館 Web サイトにてお知らせします。

3. 平成16年度の教員推薦図書が続々登場中です

図書館では毎年、館内に配置する学生用図書を本学教員より推薦していただいています。現在、今年度の推薦を受け購入した600冊以上の図書の登録手続きを行っています。順次新着図書コーナーに配架していきますのでどうぞご利用ください。

4. 「おもいきりテレビ」の取材を受け、テレビで一部放送されました

10月15日（金）午前、本学附属図書館に日本テレビ「午後は〇〇おもいきりテレビ」のスタッフがやって来ました。みのもんたが司会をしているお昼のバラエティ番組です。

「ここはお国を何百里 離れてとほき満洲の・・・」で有名な『戦友』という歌の作詞者で本学の前身校である京都府尋常師範学校の卒業生でもある真下飛泉を、彼の命日である10月25日（月）に同番組の「きょうは何の日」コーナーで取り上げるためでした。テレビスタッフは、本学の垣内幸夫教授に明治期の唱歌についての解説を受けながら、資料を選定し、撮影していました。なお、次号で真下飛泉について、少し詳しく紹介したいと思います。



5. 電子ジャーナルアンケートにご協力ありがとうございました！

6～7月に実施の電子ジャーナルのアンケートにご協力いただきありがとうございました。先日結果を文書にて配布させていただきました。同内容を図書館のWebサイトにも掲載しております。こちらには、関連機関や情報等へのリンクもしていますので、どうぞご利用ください。

■ 論のくちび理のむすび・・・細川 友秀（理学科 教授）

（本学の先生方が執筆された論文や著書を自らご紹介いただくコーナーです。毎号掲載予定。）

「メラノーマの転移と抗腫瘍免疫機能に及ぼす交流電磁場の影響」

細川友秀、森木准子：京都教育大学紀要 No.104 51-60頁，2004

電磁場が人間の健康に影響を及ぼすという可能性が指摘され、環境要因としての電磁場が注目されています。これまでのほとんどの研究は低周波パルス電磁場を使用して行われてきましたが、この電磁場は日常生活環境では特殊なものです。そのため、本研究では日常の生活環境に普通に存在する60Hzの交流電流により発生する低周波電磁場がメラノーマ細胞の転移と抗腫瘍免疫機能に及ぼす影響を調べました。

比較的強い交流電流によって発生する40～60ガウスの電磁場内でマウスを飼育し、尾の静脈からメラノーマ細胞を注入したところ、これらの癌細胞の肺への転移が促進されました。この電磁場曝露群マウスの脾臓細胞を対照群マウスの脾臓細胞と比べると、ナチュラルキラー（NK）活性が統計学的に有意に低いことが分かりました。

ある条件下で交流電磁場に曝露され続けると、NK細胞などの抗腫瘍免疫機能が抑制され、その結果、癌の転移が促進される危険性があると考えられます。

■ 図書館開館スケジュール

(通 常)

開館時間 : 9:00

閉館時間 : 21:00

一部期間は17:00に閉館します。
下記カレンダー「~17:00」記載

| 2004 11 平成16年 | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|--------|-----|
| 日 | SUN | 月 | MON | 火 | TUE | 水 | WED | 木 | THU | 金 | FRI | 土 | SAT |
| | | 1 | | 2 | | 3 | 祝 | 4 | | 5 | | 6 | |
| | | | | | | 休館 | | | | | | ~17:00 | |
| 7 | | 8 | | 9 | | 10 | | 11 | | 12 | | 13 | |
| 休館 | | | | | | | | | | | | ~17:00 | |
| 14 | | 15 | | 16 | | 17 | | 18 | | 19 | | 20 | |
| 休館 | | | | | | | | | | | | ~17:00 | |
| 21 | | 22 | | 23 | 祝 | 24 | 整 | 25 | | 26 | | 27 | |
| ※ | | | | 休館 | | 休館 | | | | | | ~17:00 | |
| 28 | | 29 | | 30 | | | | | | | | | |
| 休館 | | | | | | | | | | | | | |

| 2004 12 平成16年 | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|-----|--------|-----|----|-----|----|-----|----|-----|--------|-----|--------|-----|
| 日 | SUN | 月 | MON | 火 | TUE | 水 | WED | 木 | THU | 金 | FRI | 土 | SAT |
| | | | | | | 1 | | 2 | | 3 | | 4 | |
| | | | | | | | | | | | | ~17:00 | |
| 5 | | 6 | | 7 | | 8 | | 9 | | 10 | | 11 | |
| 休館 | | | | | | | | | | | | ~17:00 | |
| 12 | | 13 | | 14 | | 15 | 整 | 16 | | 17 | | 18 | |
| 休館 | | | | | | 休館 | | | | | | ~17:00 | |
| 19 | | 20 | | 21 | | 22 | | 23 | 祝 | 24 | | 25 | |
| 休館 | | | | | | | | 休館 | | ~17:00 | | 休館 | |
| 26 | | 27 | | 28 | | 29 | | 30 | | 31 | | | |
| 休館 | | ~17:00 | | 休館 | | 休館 | | 休館 | | 休館 | | | |

11/24(水)は、館内整理のため休館します。
※11/21(日)は、教科書展のため開館しますが
通常業務(貸出等)は行いません。

12/15(水)は、館内整理のため休館します。
12/25(土)及び12/28(火)~1/4(火)の
間は冬季休業のため休館します。

第9回「教科書展」のお知らせ

今年は、知的障害養護学校用の教科書・指導書・解説書を展示します。
ご来館をお待ちしています。

日時：11月16日(火)~11月22日(月)

10:00~17:00

場所：京都教育大学附属図書館 1階ロビー

ミニ展示企画「吉田松陰ゆかりの書物展」について

本年度第3回目のミニ展示企画として、「吉田松陰ゆかりの書物展」を9月21日(火)から10月29日(金)までの間、図書館1階ロビーで開催しました。
京都新聞(10/18夕刊)に取り上げられるなど、好評でした。

京教図書館 News No.50 2004年11月号

編集発行：京都教育大学附属図書館

発行日：平成16年11月1日

内容に関するお問い合わせ先：

附属図書館(内線8176)



京都教育大学



図書館に「おもいきりテレビ」がやってきて、真下飛泉のことを知った日

10月15日(金)午前、本学附属図書館に日本テレビ『午後は〇〇おもいきりテレビ』のスタッフがやって来ました。皆さんご存知の、みのもんたが司会をしているお昼のバラエティ番組です。

なぜ、本学にやってきたのかというと、真下飛泉を番組で取り上げるからでした。真下は、「ここはお国を何百里離れてとほき満洲の・・・」という出だしで軍歌として有名な歌『戦友』の作詞者だったのです。真下は本名を真下瀧吉といい、明治11(1878)年10月10日に京都府河守町(現在の大江町)に生まれ、本学の前身校・京都府尋常師範学校を明治32(1899)年3月卒業、明治36(1903)年10月から明治43(1910)年3月まで京都府師範学校附属小学校訓導を勤めたという本学ゆかりの人物でもあったのです。

ところで、日本の唱歌教育は、伊澤修二によってリードされ、明治14(1881)年から明治17(1884)年にかけて刊行された音楽取調掛編『小学唱歌集』初編～第三編によって大いに前進することになりました。ただ、この唱歌集は文語体で、児童には親しみにくいものでした。その後、田村虎蔵と納所弁次郎が中心になって言文一致唱歌を唱え、明治33(1900)年から明治35(1902)年にかけて『教科適用幼年唱歌』初編上巻～第四編下巻を著し、口語体の歌詞を導入しました。

真下もまた児童本位の教育に苦心していました。『戦友』は、明治37(1904)年日露戦争のさなか、京都府師範学校附属小学校の学芸会でやった児童劇のために真下が作ったものです。詞は口語体で歌い易く、翌明治38(1905)年、三善和氣(註)が作曲し、『学校及家庭用言文一致叙事唱歌』の第三編として京都の五車楼書店から刊行されると、日本国中に流布し、人々に歌い継がれていくことになります。

さて、真下は、京都修道校・尚徳校・成逸校の訓導兼校長を歴任し、のち私立東山中学校教諭を勤め、大正14(1925)年5月京都市会議員になっています。大正15(1926)年7月下旬病となり、同年10月25日49歳の若さで永眠します。

テレビスタッフは、本学の垣内幸夫教授に明治期の唱歌についての解説を受けながら、資料を選定し、撮影していました。

番組では、「きょうは何の日」コーナーで、真下の命日である10月25日(月)に「『戦友』作詞者真下飛泉が亡くなった日」として、真下の人物像が取り上げられました。

知恩院境内良正院門前には真下の業績を偲んで建立された「ここはお国を何百里」の石碑があります。みなさんの先輩に思いを馳せては如何でしょうか。

注)「みよし わき」とルビをふる文献もあります。ここでは、「おもいきりテレビ」放映時のルビに拠ります。

参考文献

- 垣内幸夫 「初等音楽科教育と音楽教科書」『明治・大正・昭和教科書展 初等教育用教科書 音楽編』pp.3-7 京都教育大学附属図書館 2001.12
- 垣内幸夫 「京都教育大学附属図書館蔵主要音楽教科書解題」『明治・大正・昭和教科書展 初等教育用教科書 音楽編』pp.8-15 京都教育大学附属図書館 2001.12
- 大江町 「真下飛泉「戦友」歌碑」 大江町公式ホームページ
<http://www.oe-kyoto.jp/resistration/kankou2.htm>
- 柳路夫 「『戦友』とはどんな軍歌か」『銀座一丁目新聞(電子版)』2003年6月1日号
<http://ginnews.hb-arts.co.jp/030601/tsuido.htm>
- 西川百子 [編] 『飛泉抄』 真下鷹子 1927.10
- 田村郁夫 「ここはお国を何百里―「地久節(明治三十八年五月二十八日の学芸会)」『京都教育大学教育学部附属京都小学校百年誌』pp.57-60 京都教育大学教育学部附属京都小学校百年記念事業委員会 1981.11
- 山住正己 『子どもの歌を語る』(岩波新書 新赤版 352) 特に pp.158-165 岩波書店 1994.9
- 前田愛子 『歌え、わが明星の詩』 かもがわ出版 1988.9
(附属図書館情報管理係 菅修一)

図書館に「おもいきりテレビ」がやってきてきました

10月15日(金)午前、本学附属図書館に日本テレビ「午後は〇〇おもいきりテレビ」のスタッフがやって来ました。みのもんたが司会をしているお昼のバラエティ番組です。

「ここはお国を何百里 離れてとほき満洲の・・・」で有名な『戦友』という歌の作詞者で本学の前身校である京都府尋常師範学校の卒業生でもある真下飛泉を、彼の命日である10月25日に同番組の「きょうは何の日」コーナーで取り上げるためでした。テレビスタッフは、本学の垣内幸夫教授に明治期の唱歌についての解説を受けながら、資料を選定し、撮影していました。なお、次号で真下飛泉について、少し詳しく紹介したいと思います。

1. 後期もやります！論文検索・収集法講座

- ・ 卒論のテーマについての関連論文を調べるには？
- ・ 読みたい本が京教にない時はどうすればいいか？
- ・ ○○大学にある雑誌のコピーを取り寄せるにはどうしたらいい？

そんなあなたは論文検索・収集法講座に来るべし！

日時 11月4日(木)、5日(金)、9日(火)、10日(水)、15日(月)、16日(火)
いずれも12:40~13:05です

集合場所 図書館カウンター前

自由参加制、事前申し込み不要です。どうぞお気軽に！

2. 秋の新企画！ 電子ジャーナル・データベース講習会

図書館ではさまざまな電子ジャーナルやデータベースを提供していますが、

- ・ そんなものがあることすら知らない
- ・ そんなものがあるらしいが、使い方がよくわからない

という方のために、講習会を開催します。この機会にぜひご参加ください。

内容 ・ 電子ジャーナル編

電子ジャーナルの利用方法や利用上の注意点について説明します。

・ データベース編

心理学関連の文献についての国際的なデータベース PsycINFO の利用方法について説明します。また、11月よりトライアルを実施するデータベース EBSCOhost の紹介もします。

日程 11月4日(木)~12月22日(水) 電子ジャーナル編、データベース編それぞれ週1回

電子ジャーナル講習会 11月4日 10:45-11:15 11月9日 16:45-17:15 11月15日 13:15-13:45

データベース講習会 11月5日 16:45-17:15 11月10日 13:15-13:45 11月18日
15:00-15:30

集合場所 附属図書館カウンター前

*自由参加制、事前申し込み不要です

(ただし、図書館内パソコンを使用しての実習のため、1回あたりの定員を6名といたします)

「きょうは何の日 10月25日 月曜日 軍歌『戦友』を作詞した真下飛泉が亡くなった日」

図書館に「おもいきりテレビ」がやってきて、真下飛泉のことを知った日

10月15日(金)午前、本学附属図書館に日本テレビ『午後は〇〇おもいきりテレビ』のスタッフがやって来ました。皆さんご存知の、みのもんたが司会をしているお昼のバラエティ番組です。

取材対象は真下飛泉

なぜ、本学にやってきたのかというと、真下飛泉を番組で取り上げるからでした。真下は、「ここはお国を何百里 離れてとほき満洲の・・・」という出だしで軍歌として有名な歌『戦友』の作詞者だったので。

京都師範学校(現:京教大)を卒業

真下は本名を真下瀧吉といい、明治11(1878)年10月10日に京都府河守町(現在の大江町)に生まれ、本学の前身校・京都府尋常師範学校を明治32(1899)年3月卒業、明治36(1903)年10月から明治43(1910)年3月まで京都府師範学校附属小学校訓導を勤めたという本学ゆかりの人物でもあったのです。

当時の唱歌教育

ところで、日本の唱歌教育は、伊澤修二によってリードされ、明治14(1881)年から明治17(1884)年にかけて刊行された音楽取調掛編『小学唱歌集』初編～第三編によって大いに前進することになりました。ただ、この唱歌集は文語体で、児童には親しみにくいものでした。その後、田村虎蔵と納所弁次郎が中心になって言文一致唱歌を唱え、明治33(1900)年から明治35(1902)年にかけて『教科適用幼年唱歌』初編上巻～第四編下巻を著し、口語体の歌詞を導入しました。

附属小学校(現:附京小)の学芸会のために

真下もまた児童本位の教育に苦心していました。『戦友』は、明治37(1904)年日露戦争のさなか、京都府師範学校附属小学校の学芸会で行った児童劇のために真下が作ったものです。

日本中で流行

詞は口語体で歌い易く、翌明治38(1905)年、三善和氣(註)が作曲し、『学校及家庭用言文一致叙事唱歌』の第三編として京都の五車楼書店から刊行されると、日本国中に流布し、人々に歌い継がれていくことになります。

さて、真下は、京都修道校・尚徳校・成逸校の訓導兼校長を歴任し、のち私立東山中学校教諭を勤め、大正14(1925)年5月京都市会議員になっています。大正15(1926)年7月下旬病となり、同年10月25日49歳の若さで永眠します。

テレビスタッフは、本学の垣内幸夫教授に明治期の唱歌についての解説を受けながら、資料を選定し、撮影していました。

テレビ放送

番組では、「きょうは何の日」コーナーで、真下の命日である10月25日(月)に「『戦友』作詞者真下飛泉が亡くなった日」23として、真下の人物像が取り上げられました。

知恩院境内良正院門前には真下の業績を偲んで建立された「ここはお国を何百里」の石碑があります。みなさんの先輩に思いを馳せては如何でしょうか。

(附属図書館情報管理係 菅修一)

参考文献

- 垣内幸夫 「初等音楽科教育と音楽教科書」『明治・大正・昭和教科書展 初等教育用教科書 音楽編』pp.3-7 京都教育大学附属図書館 2001.12
- 垣内幸夫 「京都教育大学附属図書館蔵主要音楽教科書解題」『明治・大正・昭和教科書展 初等教育用教科書 音楽編』pp.8-15 京都教育大学附属図書館 2001.12
- 西川百子 [編] 『飛泉抄』 真下鷹子 1927.10
- 田村郁夫 「ここはお国を何百里―「地久節」(明治三十八年五月二十八日の学芸会)」『京都教育大学教育学部附属京都小学校百年誌』pp.57-60 京都教育大学教育学部附属京都小学校百年記念事業委員会 1981.11
- 山住正己 『子どもの歌を語る』(岩波新書 新赤版 352) 特に pp.158-165 岩波書店 1994.9
- 前田愛子 『歌え、わが明星の詩』かもがわ出版 1988.9
- 大江町 「真下飛泉「戦友」歌碑」 <http://www.oe-kyoto.jp/resistration/kankou2.htm>
- 柳路夫 「『戦友』とはどんな軍歌か」『銀座一丁目新聞(電子版)』2003年6月1日号 <http://ginnews.hb-arts.co.jp/030601/tsuido.htm>

注)「みよし わき」とルビをふる文献もあります。ここでは、「おもいきりテレビ」放映時のルビに拠ります。